

病院概況：日本医療機能評価機構認定

公益財団法人日本医療機能評価機構の病院機能評価(バージョン:3rdG:Ver.3.0 一般病院2)

認定証交付日:2024年3月8日



認定証(認定6回目)

りんくう総合医療センターでは、2023年12月7日・8日に病院機能評価の受審を行った。(バージョン:3rdG:Ver.3.0 一般病院2)

松岡病院長、種村副病院長を中心に、各職種、各部門より選出した28名のメンバーから構成される病院機能評価改善ワーキングチームを立ち上げ、受審バージョンの評価内容を元に、院内をあげて改善に取り組んだ。病院機能評価ワーキングを24回開催、全病棟のプレサーベイ18回開催、院内ラウンドの実施、カルテチェックを行い、病院機能評価で求められる病院機能の改善を図った。その結果、基準を達成していることが認定された。

患者によりよい医療、ケアを提供するためには、恒常的な取り組みを行うことが最も重要であると考えており、今後も継続していくことを目指したい。

病院概況：外国人患者受入れ医療機関認証制度 (JMIP)

外国人患者受入れ医療機関認証制度 (Applicable version : ver. 2.1 Accreditation count : 4 times)



りんくう総合医療センターは、「外国人患者受入れ医療機関認証制度 JMIP」の認証を国内で初めて取得した3病院の一つであり、2023年度に4度目の更新を果たした。

本制度は、外国人患者の円滑な受入れを推進する国の事業の一環として厚生労働省が2011年度に実施した「外国人患者受入れ医療機関認証制度整備のための支援事業」を基盤に策定された。認証機関である一般財団法人日本医療教育財団が、多言語対応や異文化・宗教への配慮などの評価項目に沿って医療機関の外国人患者受入れ体制を評価・認証する。

当センターはその他に、大阪府外国人受入れ拠点病院や厚生労働省による「医療機関における外国人患者受入れ環境整備事業」の拠点病院に10年連続で選定されている。